

風戸研究奨励会 第18回(令和6年度)

<風戸賞>・<風戸研究奨励賞>

授賞式 開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 幾原 雄一）は、2025年3月1日（土）、経団連会館において、第18回（令和6年度）<風戸賞>・<風戸研究奨励賞>授賞式を開催しました。受賞者は下記の6名です。

<風戸賞>

- 大塚 正太郎 殿 マックスペルーツ研究所
グループリーダー
「小胞体、核膜、核膜孔のダイナミクスの高時空間分解能解析」
- 町田 理 殿 理化学研究所 創発物性科学研究センター
上級研究員
「超低温走査型トンネル顕微鏡の開発と
創発量子現象解明への応用」

<風戸研究奨励賞>

- 松本 真実 殿 名古屋市立大学大学院 医学研究科
特任助教
「三次元電子顕微鏡および機械学習を用いた
成体脳内のニューロン新生の解析」
- 小林 和弘 殿 東京大学 先端科学技術研究センター
特任研究員
「GPCR による G タンパク質活性化メカニズムの可視化」
- 仲山 啓 殿 ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所
上級研究員
「蓄電池充放電反応ダイナミクスの原子レベル解析」
- 遠山 慧子 殿 東京大学大学院 工学系研究科
助教
「微分位相コントラスト STEM による
材料界面磁気構造解析手法の開発と応用」

授賞式には、大学・公官庁研究機関、企業の研究者や各界の諸先輩、これまでの受賞者の方など、多数の方にご参加頂き、盛会に開催されました。授賞式後には懇親パーティーを行い、和やかな雰囲気の中、会話も弾み、貴重な交流の場となりました。ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

授賞式

理事長 挨拶

幾原 雄一（東京大学大学院特別研究教授）



受賞者

<風戸賞> 大塚 正太郎 殿 マックスペルーツ研究所 グループリーダー



研究課題：

「小胞体、核膜、核膜孔のダイナミクスの高次空間分解能解析」

<風戸賞> 町田 理 殿 理化学研究所 創発物性科学研究センター グループリーダー



研究課題：

「超低温走査型トンネル顕微鏡の開発と創発量子現象解明への応用」

<風戸研究奨励賞> 松本 真実 殿 名古屋市立大学大学院 医学研究科 特任助教



研究課題：

「三次元電子顕微鏡および機械学習を用いた成体脳内のニューロン新生の解析オペランド透過電子顕微鏡法」

<風戸研究奨励賞> 小林 和弘 殿 東京大学 先端科学技術研究センター 特任研究員



研究課題：

「GPCR による G タンパク質活性化メカニズムの可視化」

<風戸研究奨励賞> 仲山 啓 殿 ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 上級研究員



研究課題：

「蓄電池充放電反応ダイナミクスの原子レベル解析」

<風戸研究奨励賞> 遠山 慧子 殿 東京大学大学院 工学系研究科 助教



研究課題：

「微分位相コントラストSTEM による
材料界面磁気構造解析手法の開発と
応用」

記念写真



懇親パーティー

挨拶

理事 藤本 豊士

(順天堂大学大学院特任教授)



乾杯

大井 泉 様

(日本電子株式会社

代表取締役社長兼CEO)



ご歓談 多くの方々にご参加
いただきました。





中締め
評議員 倉田 博基
(京都大学名誉教授)

